
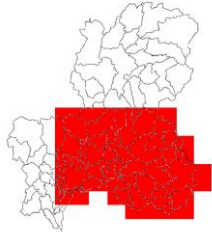


ヤマトキソウ	<i>Pogonia minor</i> (Makino) Makino	絶滅危惧 I 類
		ラン科
選定理由	湿地の埋め立てによる生育地の減少や園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(山崎玲子)</p>   <p>※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。</p>
形態の特徴	高さは10-20cm。茎の中央に線状の葉が1枚付く。淡紅色から白色の花が茎の先に1個咲くがやや上を向いて咲くが全開することはない。花時期に子房がある。	
生態的特徴	山地の湿地や湿気た所に生える。	
分布状況	北海道、本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項		
参考文献		

文責: 山崎玲子